

再就職予定 年月日	年 月 日		
再就職先の状況	法人名		事業所名
	事業所住所		
直近の退職年月日 (介護職に限る)	年 月 日		
<p>本貸し付けについては、山梨県福祉人材センターへの離職したことについての届出又は登録が必要となりますが、届出・登録の状況について () に○を付けてください。</p> <p>() 届出・登録済み () 届出・登録していない。 →山梨県福祉人材センターに連絡してください。</p>			
他の資金 申請の有無	有 ・ 無	有る場合資金名称	
連帯保証人	氏 名		
	住 所	(TEL - -)	
	親権者又は 後見人の別		
	職 業		

注 次の書類を添付すること。

- 1 身上書 (第2号様式)
- 2 連帯保証人に関する調書 (第3号様式)
- 3 実務経験証明書(第4号様式)
(実務経験証明書=介護職等としての実務経験が1年以上有すること、および30日以上離職していたことを証明する書類)
- 4 申請者の資格を証明する資格証明書等
- 5 世帯全員の住民票の写し
- 6 申請者の生計支持者の所得を証明する書類
- 7 連帯保証人の所得を証明する書類
- 8 再就職 (内定・決定) 証明書 (第5号様式)
- 9 再就職準備金の使途が確認できる書類 (見積書・領収書 等)
- 10 その他会長が必要と認める書類
(なお、誓約書 (様式1) は提出必須とする。)

身 上 書

氏 名					
生年月日	年 月 日 (歳)				
本 籍					
住 所	(TEL - -) (携帯電話 - -)				
メールアドレス					
申請者の 履歴	学 歴				
	年 月 高校卒				
	年 月				
住居態様	自家 借家 下宿 アパート その他 ()				
家 族 の 居 住 地	(TEL - -)				
家 族 の 状 況	続柄	氏名	年齢	職業	年間所得額

上記のとおりです。

令和 年 月 日

氏 名 印

連帯保証人に関する調書

氏名		生年月日	
住所	〒		
電話番号			
申請者との関係			
職業		年収	

申請者が再就職準備金の貸付けを受ける場合は、連帯して債務を負担します。

令和 年 月 日

連帯保証人（自署）住所

氏名

印

実務経験証明書

令和 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒
事業所住所
事業所名

代表者氏名 印

TEL () -

次のとおり、業務に従事していたことを証明します。

業務従事者	氏名	
	住所	
職種		
業務の種類		
雇用期間	年 月 日 から 年 月 日まで	
	中断(休業等)期間 年 月 日から 年 月 日まで 中断(休業等)理由 () 上記雇用期間のうち、介護等の業務に従事した期間が180日以上 ある ・ ない (いずれかに○を付けてください)	

再就職(内定・決定)証明書

令和 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

借受人 住 所

氏 名 印

TEL () -

下記のとおり介護職員等の業務に従事雇用が（内定・決定）しました。

就業施設等	法人名	
	事業所 名称	
	事業所 所在地	〒 TEL () -
職 種		
業務の種類		
雇用形態 いずれかに○を 付けてください	正規職員 ・ 常勤職員	
採用(予定) 年月日 いずれかに○を 付けてください	1. 平成 年 月 日から業務に従事予定 2. 平成 年 月 日から現在まで業務に従事	
貴施設の等の介護職員処遇改善加算取得の有無 いずれかに○を付けてください	取得している ・ 取得していない	

上記のとおり（内定・決定）していることを証明します。

令和 年 月 日

〒
事業所住所
事業所名

代表者氏名 印

TEL () -

再就職準備金貸付契約書

第1条 甲は、乙に対し次のとおり介護職として一定の知識及び経験を有する者への再就職のための準備資金（以下「再就職準備金」という。）を貸付するものとする。

(1) 貸付金額 円

(2) 貸付日 一括して、甲が指定する日。

ただし、特別の理由があるときはこの限りではない。

第2条 乙は、山梨県社会福祉協議会再就職準備金貸付規程（以下「規程」という。）第11条第1項の規定により、再就職準備金返還明細書を提出したときは、甲の指示するところにより再就職準備金の返還債務を履行するものとする。

第3条 甲は、乙が不正に再就職準備金の貸付を受けたときは、当該不正に貸付を受けた再就職準備金に相当する額を返還させ、又はこの契約を解除することができる。

2 前項の規定によりこの契約が解除されたときは、乙は、甲の指示するところにより既に貸付を受けた再就職準備金を返還しなければならない。

第4条 乙は、連帯保証人が死亡し、若しくは破産手続き開始の決定を受けたとき、又は連帯保証人として適当でない事由が生じたときは、直ちにその旨を甲に届け出たうえで、甲の承認を得て新たな連帯保証人を立てなければならない。

第5条 前各条に定めるもののほか、乙は、山梨県介護福祉士修学資金等貸付事業実施要綱の定めるところにより、その義務を誠実に履行するものとする。

第6条 丙は、乙の上記債務について、連帯保証人として、債務履行の責めを負うものとする。

第7条 この契約、条例及び規則に定めのない事項並びにこの契約に疑義が生じた事項は、甲の指示するところにより解決するものとする。

この契約を証するため、本書3通を作成し、甲、乙、丙が記名押印のうえ、甲乙丙各1通を保有する。

令和 年 月 日

貸主甲
山梨県社会福祉協議会会長 印

借主乙 住所
氏名 印

連帯保証人丙 住所
氏名 印

収 入
印 紙

令和 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒
住 所
(TEL - -)
氏 名 印

受 領 書

次のとおり再就職準備金を受領しました。

金 額	円
-----	---

令和 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

借主

住所

氏名

印

連帯保証人

住所

氏名

印

再就職準備金借用証書

次のとおり再就職準備金を借用しました。

金額		円
----	--	---

収入 印紙

令和 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒
住 所
(TEL - -)
氏 名 印

再就職準備金返還債務免除申請書

次のとおり山梨県社会福祉協議会再就職準備金の返還の債務の免除を受けたいので、山梨県社会福祉協議会再就職準備金貸付規程第10条第1項の規定により申請します。

免除申請額	円
返還未済額	円
申請の理由	

令和 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒
住 所
(TEL - -)
氏 名 印

再就職準備金返還明細書

山梨県社会福祉協議会再就職準備金貸付規程第11条第1項の規定により、次のとおり再就職準備金を返還します。

借 用 金 額	円	
返 還 免 除 額	円	
要 返 還 額	円	
返還事由発生年月日	令和 年 月 日	
返 還 事 由		
返 還 方 法	一 括	月 賦
	円	毎月 円 総額 円

令和 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒
住 所
(TEL - -)
氏 名 印

再 就 職 準 備 金 返 還 方 法 変 更 申 請 書

次のとおり再就職準備金の返還方法を変更したいので、山梨県社会福祉協議会再就職準備金貸付規程第11条第2項の規定により申請します。

借 用 金 額	円	
返 還 免 除 額	円	
返 還 済 額	円	
返 還 未 済 額	円	
旧 返 還 方 法	期間	令和 年 月 から 令和 年 月 まで
	一 括	月 賦
	円	毎月 円 総額 円
新 返 還 方 法	期間	令和 年 月 から 令和 年 月 まで
	一 括	月 賦
	円	毎月 円 総額 円
受講資金返還明細書 提出年月日	令和 年 月 日	

令和 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒
住 所
(TEL - -)
氏 名 印

再 就 職 準 備 金 返 還 猶 予 申 請 書

次のとおり再就職準備金の返還の債務の履行の猶予を受けたいので、山梨県社会福祉協議会再就職準備金貸付規程第12条第1項の規定により申請します。

返還未済額	円
申請の理由	
猶 予 期 間	令和 年 月から 令和 年 月まで

令和 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒
住 所
(TEL - -)
氏 名 印

(本人・保証人) 氏名住所変更届

次のとおり(本人・保証人)の氏名又は住所に変更があったので、山梨県社会福祉協議会再就職準備金貸付規程第13条第1項第1号の規定により届け出ます。

借 用 金 額	円
変更前の(本人・保証人)の 氏 名 又 は 住 所	(TEL - -)
変更後の(本人・保証人)の 氏 名 又 は 住 所	(TEL - -)
変 更 年 月 日	令和 年 月 日

注 ()のうち、該当する方に○印を付けてください。

令和 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒
住 所
(TEL - -)
氏 名 印

貸 付 辞 退 届

次のとおり貸付の辞退をしたいので、山梨県社会福祉協議会再就職準備金貸付規程第13条第1項第2号の規定により届け出ます。

借 用 金 額	円
貸付を辞退する理由	

令和 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒
住 所
(TEL - -)
氏 名 印

指定業務に（従事した・従事しなくなった）届

次のとおり介護福祉士等の業務に（従事した・従事しなくなった）ので、山梨県社会福祉協議会再就職準備金貸付規程第13条第1項第3号の規定により届け出ます。

借 用 金 額	円
(従事した・従事しなくなった) 施 設 の 名 称 ・ 所 在 地	
(従事した・従事しなくなった) 職 種	
従 事 し た 年 月 日	令和 年 月 日
従 事 し な く な っ た 年 月 日	令和 年 月 日

注 () のうち、該当する方に○印を付けてください。

令和 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒
住 所
(TEL - -)
氏 名 印

指定業務に従事する施設等の変更届

次のとおり介護福祉士等の業務に従事する施設等を変更したので、山梨県社会福祉協議会再就職準備金貸付規程第13条第1項第4号の規定により届け出ます。

借 用 金 額		円
変更前	施設の名称・所在地	
	職 種	
変更後	施設の名称・所在地	
	職 種	
変 更 年 月 日		令和 年 月 日

令和 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒
住 所
(TEL - -)
氏 名 印

死 亡 届

次のとおり死亡したので、山梨県社会福祉協議会再就職準備金貸付規程第13条第2項の規定により届け出ます。

借 用 金 額	円
死 亡 年 月 日	令和 年 月 日
死 亡 の 原 因	

誓 約 書

私は、山梨県社会福祉協議会再就職準備金貸付規程等を遵守し、山梨県内において介護職として指定業務に従事することをここに誓約します。

令和 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒

(住 所)

(氏 名)

印

指定業務従事証明書

〒
住 所
氏 名

上記の者は、 年 月 日から 年 月 日（現在 まで）
当施設において、職員として従事して（いる いた）ことを証明する。

○ 指定業務 別表（ 1 2 ） - _____

業 務 内 容	・ ・
------------------	------------

休 職 期 間 等	（ 出産 育児 介護 その他 ） ・ 期間 平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日（ ） ・ 期間 平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日（ ） ・ 期間 平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日（ ）
-----------------------	---

令和 年 月 日

（勤 務 先）

〒
住所

電話 （ ）

施設の名称

代表者の氏名

印

(別紙1)

令和 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒 _____
住 所

(TEL _____ - _____ - _____)

氏 名 _____ 印

再 就 職 準 備 金 振 込 口 座 届

令和 年 月 日付けで貸付決定のあった再就職準備金については、次の口座に振り込みをお願いします。

金融機関名			
金融機関コード			
支店名			
支店コード			
預金種目	1 普通預金	2 当座預金	口座番号
口座 名 義 人	郵便番号 住 所		
	フリガナ 氏 名		
	電話番号		

*預金種目欄は、該当する番号に○印を記入すること。